

令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区 西小岩保育園

テーマ「 自然 」



園周辺に土手や緑道といった自然が沢山あり、子ども達は戸外に出ると草花や虫等の自然物に興味を示し、触れて遊ぶ・図鑑で調べる等の姿が多く見られます。子どもたちの興味・関心を更に深め、わくわくが広がったらいいなと言う思いから、「自然」をテーマにしました。

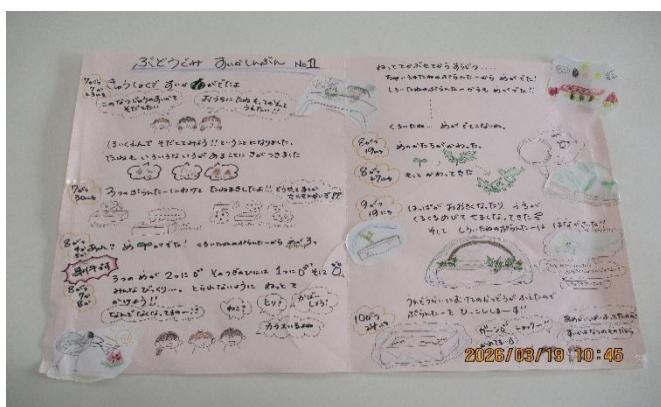


あおむしの観察

園庭であおむしを発見！飼育中はケースの中をじいーと観察。「いっぱい葉っぱを食べている」「お洋服脱いでおおきくなったね」「うんちだらけだー」同時に図鑑を見ながら、どんなちょうちよになる？・・・いろいろなちょうちよがいることにも気づきました。羽化したちょうちよは「元気でね」と見送りました。

虫メガネや顕微鏡っておもしろい

手作りのバックを持って散歩へ。松ぼっくりや落ち葉を拾い、バックにしまうと大切そうに帰って来ては観察している姿がありました。そこで、虫メガネや顕微鏡の登場！見たい！知りたい！気持ちがムクムク出てきました。今では自然物だけでなく、砂や虫などいろいろな物の観察を楽しんでいます。



すいか新聞～すいかを育てたい～

子ども達から「すいかを育てたい！」との声。クラス前にプランターを置き毎日観察を楽しみました。保護者も子どもと共に成長の変化を楽しむ姿が。その成長を「すいか新聞」として園内に掲示。他クラスにも興味関心が広がりました。

『自然』をテーマに活動する中で、子どもの気づきや発見がたくさんありました。子どもの疑問や考えに正解を出さず、友だちや保育士と一緒に観察したり考えたりすることで、新たな興味に繋がる姿が見られました。友だちの発見と一緒に喜び、「これは？」「こんなのもあったよ」と行動に移す力に繋がり、友だちとの関係性の深まりを感じました。今後は、更に子ども達が自然事象に気づけるような環境を設定したり、自然に触れた遊びを楽しみながら好奇心や探求心を育てていきたいと思えます。